



HI-Cube journal

HI-Cube
Hamamatsu Innovation Cube

2023

浜松イノベーションキューブ

入居企業紹介

108号室

ディスク・テック株式会社



代表取締役 工藤靖氏

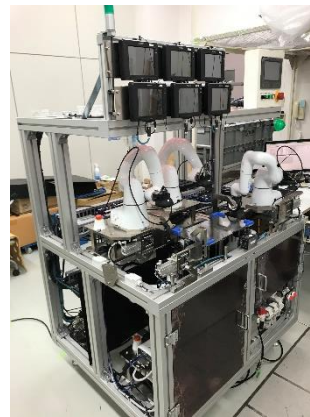
代表取締役 工藤 靖

設立：1998年11月

入居：2017年3月

TEL：053-450-3781

URL：http://www.disctech.co.jp



協働ロボットを使用した検査装置

◆◆会社概要◆◆

25年以上の検査装置開発、納入実績を基に各種画像処理検査装置の開発、販売を行っています。お客様の検査仕様に合わせてハードウェア、ソフトウェア、メカニカルを設計製作して納入し、生産現場が効率化される様な装置を作る様頑張っています。当社では協働ロボットやAIを使用した各種検査システムの開発が得意分野になります。昨年は協働ロボット6台にカメラを取り付けて次世代自動車の部品の自動検査をおこないました。

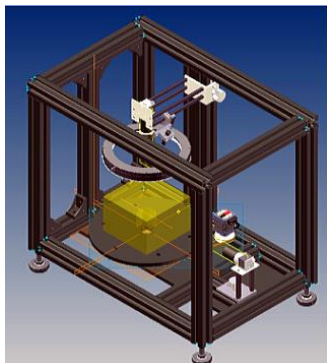
◆◆HI-Cubeでの活動内容◆◆

医療用樹脂部品の外観検査装置の開発を行っています。大手医療機メーカー向けに樹脂部品の全数検査を複数台のロボットとカメラを使用して装置を完成させ、2号ラインも昨年には納品、稼働させることができました。現在は3号ラインの受注待ちになっています。この開発で培ったノウハウを他方面にも展開できないか検討中です。また、最近ではAIの学習用画像撮影ステージも開発販売しております。検査装置用AIに学習させる為にはたくさんの画像撮影が必要になります。良品画像、欠陥画像など撮影するには大変な繰り返し作業が必要です。この作業を省力化する為に学習画像撮影ステージを販売しております。人手不足解消に、今後ますます増えていく検査作業の自動化に対応できる様、未来あるAI事業の一翼を荷える様に頑張っていきます。

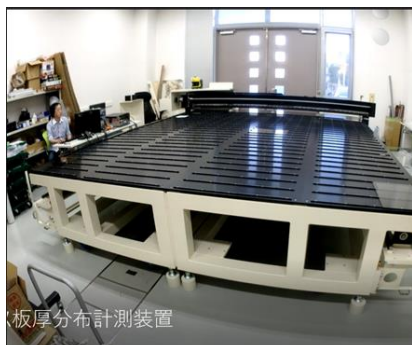
◆◆HI-Cubeに入居して◆◆

大変お世話になりありがとうございます。HI-Cubeは快適で働きやすい環境であると感じています。また、最終立ち合いにいられた大手企業の方からも高評価をいただいています。多くの会社が利用されて浜松市の発展に寄与できることを望んでいます。また当社とコラボいただける会社がありましたらお声がけくださる様お願いいたします。

◆◆代表的な製品◆◆



AI用画像撮影装置



ディスプレイガラス板厚分布計測装置



医療用セラミック部品検査装置



医療用樹脂部品検査装置

目次	
D1	◆入居企業紹介 ・ディスク・テック株式会社
D2	・浜松エネルギーデバイス株式会社
D3	◆新規入居企業紹介 ・株式会社T&T Brothers ・株式会社Relic
D4	◆トピックス ・株式会社Arent
	◆HI-Cubeからのお知らせ ・入居者募集のお知らせ ・編集後記

入居企業紹介

101・112号室

浜松エネルギーデバイス有限会社

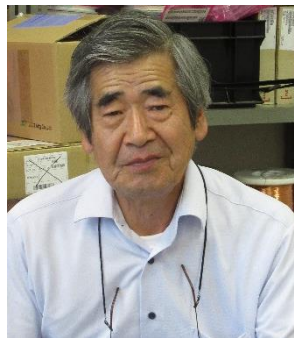
代表取締役 名倉 正美

設立：1995年9月

入居：2013年4月

TEL：053-523-9591

URL：hamaene@chive.ocn.ne.jp



代表取締役 名倉正美氏

◆◆会社概要◆◆

・浜松ホトニクス様向け特殊ランプ用点灯電源を中心に事業展開

◆◆HI-Cube での活動内容◆◆

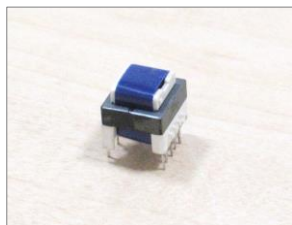
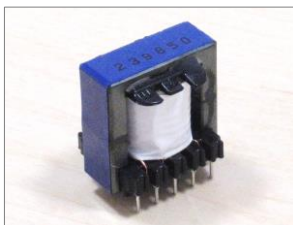
HI-Cube の各種支援環境を利用させて頂き、現在主力となっている特殊ランプ(重水素ランプ)用点灯電源の製造を行っています。3年前より半田ディップ槽装置を設置し、自社で電子回路基板の半田付け、最終組み立て、検査まで行い、より一層の生産効率を図っています。

◆◆HI-Cube に入居して◆◆

2013年4月に101号室に入居し、3年前から112号室も増室しています。長年に渡りIM室のご指導、ご助言に感謝しております。私共は女性の多い職場ですが、館内外のメンテナンスも行き届き、働きやすい環境で仕事ができ大変満足しています。周辺は緑が多く、考えもまとまる様な気がします。浜松城は出世城(どうする家康)ですが、HI-Cubeも同様(私感ですが)となる様さらに努力していきますので、宜しくお願い致します。

◆◆代表的な製品◆◆

【高周波トランスフォーマー (動作周波数：～100MHZ)】



自社製各種電源用として設計・製造を行っています。電源の品質、長期信頼性に直結するため、トランス単品の品質維持に努めています。



【車載用 DC/DC コンバータ】



特殊用途車載 DC/DC コンバータの設計・製造を行っています。品質、長期信頼性、納期厳守に努めています。

【特殊ランプ点灯要電源】



客先のご要求の性能、形状に合わせて設計・製造を行っています。特に長期信頼性維持及び納期確保に努めています。

新規入居企業紹介

110号室株式会社 T&T Brothers

代表取締役 鈴木 好美

設立：2020年9月
入居：2023年2月
URL：<http://ttb.co.jp/>

◆◆会社概要◆◆

超高齢社会を迎えた今だからこそ、認知症とくにアルツハイマー病の病態解明、および診断法・根本治療法の開発が急務となっています。わが国の認知症患者は、2025年には700万人、2050年には900万人になると予想されています。そんななか、2020年9月、認知症の体液バイオマーカーの開発を目的として、量子科学技術研究開発機構に勤務する徳田・建部によってT&T Brothersは設立されました。



研究開発部長 建部 陽嗣氏

◆◆HI-Cubeでの活動内容◆◆

アルツハイマー病病理の1つである神経原線維変化の構成成分リン酸化タウを、高感度デジタルELISA法を用いて、世界で初めて血液の中で検出することに成功しました。今後は、その感度・特異度をさらに上げ、リアルワールドで活用できる検査法を開発を目指します。

◆◆HI-Cubeに入居して◆◆

研究に適した環境が提供されると共に、様々な情報提供をいただき大変感謝しております。HI-Cube内の企業様とも連携を深められたら幸いです。



高感度デジタルELISA(Simoa)を用いた測定



徳田氏

建部氏

新規入居企業紹介

203号室株式会社 ReLic

「**ReLic**」

代表 北嶋 貴朗

設立：2015年
入居：2023年1月
TEL：03-6455-0735
URL：<https://relic.co.jp/>

◆◆会社概要◆◆

ReLicは日本企業の新規事業開発やイノベーション創出を支援する「事業共創カンパニー」として、これまで3,000社・15,000件以上の事業開発に携わってきた実績を含め、同分野において唯一無二の価値と意義、そして業界トップクラスの規模や成長を実現してきたリーディングカンパニーです。創業当初は関東エリアを中心に事業展開を行ってきましたが、最近では全国各地の企業様とのお取引やサービス導入も順調に拡大しており、地域のイノベーター人材の発掘・育成や、地域発の新規事業やイノベーション創出を通じた地方創生や地域活性化に取り組んでいます。



HI-Cube 拠点責任者
竹澤 雅也氏

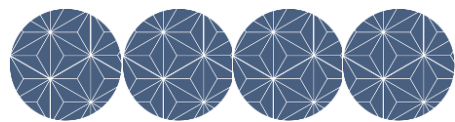
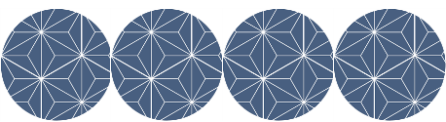
◆◆HI-Cubeでの活動内容◆◆

HI-Cubeに開設した「Co-Creation Lab HAMAMATSU」は、遠州地方・浜松地域における当社第2の拠点となります。浜松市を中心に高校・大学を始めとした教育機関・行政と連携し、遠州地方の活性化・イノベーション創出に貢献する人材の発掘・育成を推進してまいります。また、遠州地方の企業様と共同で事業を開発していきながら、日本企業のイノベーション創出を加速するためのプラットフォームとしての取り組みや機能を充実させてまいります。

※遠州地方・浜松地域における当社第1の拠点は浜松アクタワの「Innovation Cross HAMAMATSU」です。

「ReLic」 ReLicが展開する3つの事業





HI-Cube 初の IPO 企業が誕生



2023年3月28日、HI-Cubeにとって大変喜ばしいことがありました。

当施設に入居中の「株式会社 Arent 様（本社：東京都中央区、代表取締役社長：鴨林 広軌氏）」が東京証券取引所グロース市場に新規上場となりました。おめでとうございます。上場を契機に、益々のご発展を祈念しております。詳細につきましては、同社 HP をご参照ください。 <https://arent.co.jp/news/2023-03-28/>



代表取締役社長：鴨林 広軌氏



代表取締役副社長：佐海 文隆氏

～IM 室 新任のご挨拶～

支援専門員 中村 百合子

4月からHI-Cubeのインキュベーション支援専門員として勤務しております中村百合子と申します。7年前の平成28年にインキュベーション支援専門員としてHI-Cubeにお世話になり、今回2度目の勤務になります。出身は浜松ですが、東京と浜松で様々な業種の企業に携わってきました。通信事業会社、欧州外資系会社、教育関連会社等、管理部門での業務に長く従事してまいりましたので、人事、総務などのお困りごとがありましたらいつでもご相談ください。入居企業の皆様の会社がさらなる事業の成長・発展をされるよう、微力ながらもお役に立てるよう努めたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。
※前任の支援専門員大隅哲雄は2023年3月末で退職いたしました。お世話になりました。

IM(インキュベーションマネージャー) 藤田 幸宏

令和4年3月まで約5年間インキュベーション支援専門員として施設管理を中心に担当してきました。その間は入居企業の皆様大変お世話になりました。5年の任期を終え、HI-Cube を去る際には思わぬ病気を発症し、入院加療中だったため皆様へは挨拶もしないうちにHI-Cube を去ることになり、失礼しました。その後リハビリを行い、約1年間のブランクを経てIMとして再びHI-Cube に勤務することになりました。再び入居企業の皆様と一緒できることをうれしく思っています。この1年間で、HI-Cube も入居企業様が増え、ほとんどの居室に入居している状況となっていることもあり、初めてお会いする方が多く、若干浦島太郎状態で少し戸惑っていますが、以前同様にお付き合いいただければ幸いです。前職の通信機器メーカー勤務時代は主にソフトウェア開発、通信制御関係を担当していましたので、その分野で皆様に貢献できればと思います。皆様どうぞよろしくお願い致します。

※前任のIM 菅沼和三郎は2023年3月末で退任いたしました。お世話になりました。



HI-Cube からのお知らせ ～入居者募集中!!～



新事業開発、新製品開発(ものづくり、IT、サービス)に取り組む企業、または個人の皆様へ

・24時間365日利用可能・快適な環境、共有スペース開放・中小機構による支援・大学との連携

賃料《浜松市の賃料補助制度》最長5年間の補助が適用可能。入居から3年目までは賃料(税抜)の2/3以内、4年目以降は1/2以内で補助。

☆～編集後記～☆

梅雨入りが近づくと6月。先日新聞を読んでいると「天気痛」(或いは「気象病」)の特集をしていました。気候の変動により体調を崩しやすく、ぜんそくやめまい、頭痛など引き起こすとされています。天気痛で注目すべき点は3つ。「気温」「湿度」「気圧」で、1日のなかの寒暖差が大きくなると気圧の変動も大きく、天気痛の症状に様々な影響を与えていることがわかっています。梅雨に向かって気圧の変化が大きい春や台風の発生時、朝晩の冷え込みが強くなる初秋など、季節の変わり目は要注意との事です。その気圧の変化を察知するのが「内耳」。刺激することで血行を良くし、痛みも緩和させるので「くるくる耳マッサージ※」を一日に何度もやるとよいとのことでした。※両耳を上下・横へとひっぱったり、回したりする体操です。(使用品例：麻の葉・入子菱形・五崩し・絞縹型(まんじ)谷口

実験室・研究室タイプ(24.5㎡～63㎡)の 事業に適した部屋があります。

見学大歓迎です。市の補助制度もあります。
起業したい方、新事業を目指す企業の皆様。
IM室では随時相談に応じています。
お気軽にお問い合わせください。



【編集者・発行人】
中小機構 中部本部
(独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部)
浜松インキュベーションキューブ(HI-Cube)IM室
〒432-8003 浜松市中区和地山 3-1-7
TEL:053(478)0141 FAX:053(473)7221
e-mail:hi-cube-info@smrj.go.jp